

○事業化できなかったご提案とその検討結果

受付番号	提案事業名	検討結果
<23年度提案>		
5	岐阜県の柿を世界に冠たるドライフルーツ(加工品を含む)をめざして、柿、干し柿の生産体制を作る	ご提案にある、農産物の加工品の開発につきましては、農産物生産者や食品加工業者等の皆様の連携によって進められることが適当と考えております。(県内では、既に産地化・ブランド化が図られている「堂上蜂屋柿」「伊自良連柿」「南飛驒富士柿」等の産地を参考にすることができます。) 県としましては、農産物の加工品の開発・販路拡大を目的に、平成23年度に加工食品の原材料となる農畜産物生産者と利用者・販売者となる飲食店・旅館、道の駅等の皆様をマッチングする商談会や、農畜産業者と加工業者等の皆様が意見交換をする交流会を県主催で開催することとしております。また、農畜産物生産者の皆様などへの品種に関する情報提供、施設・設備の整備に対する補助制度などでの支援にも努めておりますので、商談会や交流会などの機会、補助制度などをご活用いただき、農産物生産者と食品加工業者等の皆様の連携、農産物の加工に関する取組を進めていただきたいと考えております。
6	旧岐阜県庁舎(岐阜総合庁舎)の価値を見直し、保存・活用を考えるためのアートイベント	岐阜総合庁舎は、歴史的価値が高いとされる玄関ホールや特別会議室など、建物の一部を残して解体する方針です。文化的資源を活用したイベントの開催は、意欲ある地元市町村や民間団体によることが望ましいと考えております。
7	岐阜に残したい食材 特選	ご提案の事業は、一般書籍としての出版を前提としており、事業費の大半を書籍製作費が占めているため、専門性に優れた民間の出版社等で製作されることが適当であるとと考えております。 県としましては、「飛驒・美濃伝統野菜」やその他の県産野菜・畜産物等に関する、これまでに集積した情報の提供、新たな情報収集にあたっての側面的支援ができると考えております。
9	「ぎふ清流大会」のホームページのwebアクセシビリティ化	ご提案の内容は非常に重要で速やかに対応すべきものであるため、既定予算によるホームページのメンテナンス契約の中で、準備の整ったものから順次対応しています。
10	岐阜県内の歴史的町並・建造物の再発見・観光化キャンペーン	ご提案の事業は、岐阜市の川原町や中山道などの歴史的な町並を観光資源として認定・磨き上げを行う「岐阜の宝もの認定プロジェクト」や、このような観光資源を活用した「飛驒・美濃じまん観光キャンペーン」、「中山道ウォーキングイベント」などにより実施しております。 県としましては、今後とも、観光資源の掘り起こしや魅力の向上に取り組み、これらの観光資源を活かした観光プロモーションによる誘客等に努めていきます。
11	障がい者専用プールの安全対策、利用者満足度向上対策の強化	ご提案の事業につきましては、平成22年度12月補正予算に計上(国の地域活性化交付金を活用)し、実施しております。
12	民間企業による障がい者就労支援の促進	・ご提案の事業は、ふるさとぎふ再生基金事業として、平成20年度から本年度まで3年間実施され、一般企業による福祉サービスへの参入が促進されました。 ・また、平成23年度ふるさとぎふ再生基金の新規事業として、障がい者が継続的に企業に勤められる環境づくりを進める事業を実施することとしております。(別紙「ふるさとぎふ再生基金 23年度選定事業」の「障がい者生活支援調査員配置事業」をご覧ください)